

まちづくりの主演は市民一人ひとりです。



きさらづ 2020 年秋号 市民ネットワーク通信 No. 89

市議会議員 田中のりこ

ブログや Facebook を日々更新中

発行/きさらづ市民ネットワーク 発行責任者/廣澤恵子 事務所/木更津市八幡台 3-4-8 TEL・Fax: 0438-36-0677
事務所メールアドレス n-kisarazu@jcom.zaq.ne.jp 田中のりこメールアドレス tanaka-noriko@live.jp



facebook

HP

ブログ

塵も積もれば山となる ごみも分別すれば 資源となる



テーマ/私にできること 絵/木更津市在住 もりえんぬ

Q1 木更津市民一人あたり一日にどれだけの量のごみを出していますか。

- ① 約 320g
- ② 約 670g
- ③ 約 990g

Q2 木更津市には、何か所のごみステーションがあるでしょうか。

- ① 1,100ヶ所
- ② 3,800ヶ所
- ③ 6,200ヶ所

Q3 資源ごみの総重量は約 11,120トン(平成 30 年度)。資源ごみを売った収入はいくらだったでしょう。

- ① 約 4,700万円
- ② 約 8,700万円
- ③ 約 1億 700万円

Q4 木更津市のごみ排出量は約 55,008トン(平成 30 年度)。ごみ処理経費は、いくらかかったでしょう。

- ① 2億 6,205万 600円
- ② 6億 2,050万 6千円
- ③ 26億 2,050万 6千円

9月28日にクリーンセンターで「出前講座」を受講しました。今回は、環境部職員から、木更津市のごみについてクイズ方式で楽しく学びました。

クイズでわかったことは「市民は、ごみを一日に約 670g 出している。千葉県平均(638g)より多い。家庭ごみは、6,200ヶ所から収集。事業系ごみと合わせて、年間 55,008トン、ごみ処理費は 26億 2,050万 6千円、一人当たり換算 19,380円。資源ごみを売った 4,700万円の収入はごみ処理費の約 1.8%」(回答 Q1 ②・Q2 ③・Q3 ①・Q4 ③)

参加者の感想

- クイズは頭に残った。
- 楽しく勉強できた。
- わからないことがわかった。
- 燃やせばごみ処理費が増えるだけ、リサイクルをしなくてはと思った。
- 資源ごみを分別する工場では、刃物や注射針も混入していて危険な作業をしていることがわかった。
- リサイクルを進めるより、ごみになるものを買わない・売らないしくみを進めたい。
- 衣類のリサイクルは行き先が東南アジア。人気の衣類は夏服(柄物・Tシャツ)、下着(男・女)が喜ばれると聞きびっくり。でも、資源ごみで出すのは恥ずかしい。

参加者の質問

少量でも出せる「燃やせるごみ袋」を作って市議会でも質問があり、検討中。

資源ごみの収入は、ごみ処理費の約 1.8% というが、有料のごみ袋の収入は?

市「燃やせるごみ袋(赤)」と燃やせないごみ袋(青)」の価格は、1L あたり 1円のごみ処理手数料である。この手数料収入は平成 30 年度で 2億 2,762万 8千円(599万 4,300枚)ごみ処理費の 8.7%である。

オプションで リサイクル工場見学

クリーンセンターから歩いて5分の佐久間リサイクルセンターを見学。ここでは、びん・缶・ペットボトルの分別、容器包装プラスチックの分別をしていました。

危険な混入物が多く、コンベアに流れてくる資源ごみの分別は危険な作業でした。

---資源ごみに混入していた危険物---

		在宅医療器具 (注射針など)
		電池、ライター スプレー等 発火の原因
		金属類 労災の発生源

暮らしと政治をつなぐ 市民ネットワーク

いきなり「多目的トイレ」ウォッチング

- たちより館
- 太田山公園(東)
- 小櫃堰公園(東)
- 小櫃堰公園(西)
- 八幡台中央公園
- 鳥居崎海浜公園(北)
- 清見台中央公園
- 富士見公園
- 金田東1号近隣公園

木更津市にある公衆便所のうち、オストメイト対応の多目的トイレ(下記参照)は9か所にあります(左表参照)。市民ネットの事務所での会話。

「オストメイトってなに?」

「多目的トイレをじっくりみたことないね」

「じゃあ、いろいろ見て回ろう」と急遽企画。10月15日に、公共施設のトイレ5ヶ所を調査。

まず、市民総合福祉会館に行き、基本を学びました。次に、市民会館、市民体育館、図書館と、それぞれ古い公共施設を調査、トイレのドアが重かったり、車いすでは電気のスイッチが届きにくかったりと、不便も感じました。最後に、地域交流センターとその隣の金田東1号近隣公園公衆便所をみてきて、新しく使い勝手のよい多目的トイレもあり、ほっとしました。

図書館の多目的トイレは、手洗い設備が壊れていて、コロナ禍の手洗いは基本、早急に工事が必要ではと思い、早速、職員に問い合わせたところ、「多目的トイレの手洗いは早急に対応することになったが、図書館は排水の水回りが悪く、建物の老朽化で抜本的な大改修には至らない」とのこと。早急に図書館の今後についての計画を具体化すべきと考えます。(田中)



オストメイト対応の

多目的トイレ

ストーマ保有者が排泄物



の処理、ストーマ装具の交換・装着、ストーマ周辺皮膚の清拭・洗浄、衣服・使用済み装具の洗濯・廃棄などができる設備があるトイレ

木更津市のへえ〜クイズ -私たちの税金-

木更津市の収入(歳入)の主な内訳は、市税(私たちの税金)、国庫支出金や地方交付税(国から)、県支出金(県から)、市債(借金)。

令和元年度の市税の占める割合は?

- ①82.2%
- ②62.2%
- ③42.2%

【答え】③

私たちの税金がどのように使われたのか、知りたい方は右記参照

●▲■お知らせ伝言板●▲■ 問合せ専用Tel 070-2172-8480

▶今年度の「ハート村」中止

毎年恒例になっていた事務所での手作り小物のフリマ「ハート村」は、コロナ禍により今年度はやむなく中止です。

▶講座 近代史を学ぶ 大人の学校

「本土決戦体制と日本の敗戦」

日程 11月12日(木)14:00~16:00

場所 木更津市民総合福祉会館

★毎月第2木曜日

★予約なしでOK ★資料代100円

★講師 元高校教師の栗原克榮先生

▶出前講座

「下水道のしくみを知ろう」

講師 木更津市都市整備部職員

日時 11月20日 14:00~

集合 13:45 下水処理場の玄関

住所 木更津市潮浜1-19-1

★要予約36-0677(事務所留守電)



暮らしに薫る本シリーズ⑭

「父と暮せば」

井上ひさし

昭和20年8月6日は広島で、9日は長崎で日本はアメリカに原子爆弾を落とされた。

あれから3年後の広島。この芝居は登場人物二人だけです。一人はあの原爆によってすべての身寄りを失い、地獄を生きのびた23歳になる娘美津江。もう一人は娘の目の前で家の下敷きになって死んだ父のユレーイ。

図書館員として働いている美津江は「自分だけが生き残って申しわけがない、ましてや自分が幸せになったりしてはますます申しわけがない」と考えている。そんなある日、原爆関係の資料を集めすぎてアパートを追い出されかけている青年を、美津江は「品物だけうちで預ってあげる」ということになる。青年の来る日、ユレーイの父は喜んで風呂を沸かす。100ページ少しの文庫本だが、戦争がどれほどいけないものか、ズシンと胸に重い。この新型コロナ禍の時代にも地球のあちこちで戦争をしている。(宮下)

新しい形の議会報告

「傍聴席からみた決算審査」無料配付

市議会議員 田中紀子

9月議会では「令和元年度の決算審査」もあり、決算審査特別委員会が3日間審査しました。コロナ禍で、委員ではない議員は別室のモニター画面での傍聴でした。田中も、傍聴していました。そこで、

◆ 傍聴してわかったこと、確認できたこと

◆ 職員に聞き取りし、調べたこと

◆ 自分でも決算資料をもとに、分析したこと

◆ 傍聴をしていた時のところのつぶやきや新たな気づき

なども盛り込み、グラフや表もいれ、多々ある質疑から43の質疑を、木更津市のお財布、暮らし、防災・防犯、消防、こども、道路、土地、空き家、農業、経済、基地、市役所、計12のテーマに分けて掲載。さらに、田中の検証も4つ、46ページ仕立ての小冊子を作成しました。これは会議録ではありません。

コロナ禍で、なかなか集うこともできず、新しい形の議会報告として小冊子をお配りしています。数に限りがありますので、ご希望の方はご連絡ください。

きさらづ市民ネットワーク事務所

36-0677(24時間留守電対応・FAX可)

問合せ専用Tel 070-2172-8480

MAIL: n-kisarazu@jcom.zaq.ne.jp



【つぶやき】 コロナの為、外出もままならず、何げなくアドレス帳を開いて遠い親戚に久しぶりにTELをしてみたところ、大変喜んでくれ、思い出話に花が咲く■次に学生時代の2年先輩に掛けたところ、ご主人から、妻は2、3年前から認知症になり、今は何も覚えていないとの事。淋しさがこみあげて来る■今迄沢山の方々と出逢い、それぞれ楽しく、良い思い出をのこせた事に感謝し、今日はこれだと思ひ、アドレス帳は机の引出しにしまう事に。(竹内)